

荏原グループでは、皆さまに提供する製品、技術、サービスを環境適合型に設計する活動を進めています。また、荏原グループが調達するすべての物品に対し、品質・価格はもとより、環境性能を重視して選択することを推進しています。

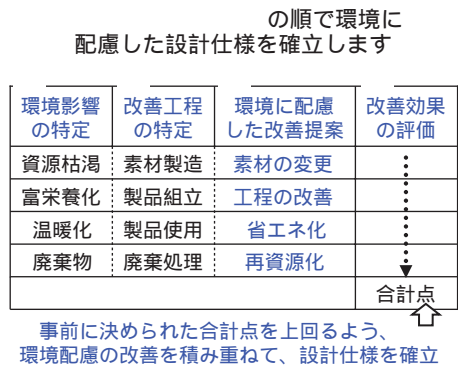
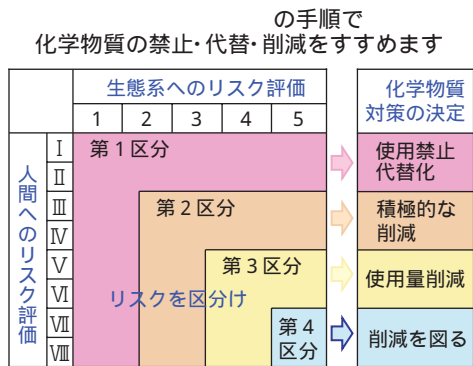
環境適合設計の指針を制定

2005年12月、「安全・環境に関する設計の基本的指針（以下、「環境適合設計指針」といいます。）」を策定しました。経済性、法令順守に加えて、製品のライフサイクルを通して安全性と環境への配慮が体系的になされるよう、製品の開発・設計を進めることが指針の目的です。

荏原が開発、設計、製造、提供する製品について、ライフサイクルを見通した環境影響評価を行います。

その評価を踏まえ、従来の設計仕様自体を環境に配慮したものへと改善していくことで、ライフサイクルを通じて環境影響の小さい製品を社会に提供できるようにします。

環境適合設計指針では、製品の環境影響評価を図のように進めます。カンパニーは改善目標値が達成できるように設計基準の改善、変更を進めます。また、図に示すように製品が含有する化学物質のリスク評価も行い、リスクに応じて化学物質の禁止、代替、削減を進めます。



グリーン調達の進め方

荏原では、以下のようにグリーン調達を推進しています。

- (1) 環境適合設計を推進し、その結果としての購入仕様に則ったグリーン調達を行います。
- (2) 環境適合設計に基づく個別の購入仕様に加えて、全ての取引先への共通要求事項を定め、ご協力を求めて参ります。
- (3) 文具、事務機器、OA / IT 機器類は、環境に配慮された商品を調達します。
- (4) 価格、品質、納期に加え、取引先環境管理調査の結果を踏まえて、調達先を決定します。
- (5) 製品・サービスのライフサイクル全体の環境負荷及び環境リスクを低減するために必要な環境情報を入手し、顧客に提供します。

2005年度グリーン調達実績

文具事務用品	文具・事務用品の購入は、2005年4月から電子購買システムを導入しました。 <sup>*1</sup> その目的の一つにはグリーン購入の拡大が含まれています。2006年4月末までに、荏原と荏原グループ会社計8社がこのシステムを利用し、グリーン調達率は66.3%になりました。
OA用紙	複写事業を行っている荏原エージェンシー <sup>*2</sup> が支給するコピー用紙は、古紙配合率70%、白色度70%です。
社用車 (荏原のみのデータ)	全国支社・支店・営業所の営業車両は183台中154台、低排出ガス車を導入しています。 工事現場用車両は、120台中110台、低排出ガス車を導入しています。
ユニフォーム	デスクワークの従業員にはペットボトルを原料とするエコマーク認定のユニフォームを支給しています。
パソコン	グリーン購入法適合品、国際エネルギースター準拠品を100%調達しています。



\*1 電子購買導入会社について：支社、支店、営業所などの一部では導入していないところがあります。但し、グリーン購入を推進しています。

\*2 荏原エージェンシー：荏原グループのOA用紙の供給や複写業務を行っています。荏原エージェンシー以外から購入する場合もグリーン購入を推進しています。

